

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 1 月 19 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ & 掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格下落トレンド継続中

○進行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が一〇ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場

○進行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、センターラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。レンジトレーディング

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○逆行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○逆行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。バンド幅の拡大傾向が続いている、トレンド性の強さを示唆している。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝レンジ相場

○遡行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝目先、+2のラインとセンター線の間をコアとするレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝緩やかな上昇トレンド継続中

○遡行スパン＝陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝週足終値がセンター線の上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝調整の反落局面、緩やかな上昇トレンド

○遡行スパン＝陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+2のラインの上方で引けないかぎり、調整の反落局面と判断。尚、終値がセンター線の上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

- 大局観=レンジ相場、+2のラインとセンターラインの間でのレンジ相場
- 逆行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆
- トレンド判断と戦略=レンジトレーディング

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

- 大局観=緩やかな上昇トレンド
- 逆行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢
- トレンド判断と戦略=終値がセンター線の上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

- 大局観=緩やかな上昇トレンド、レンジ相場
- 逆行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢
- トレンド判断と戦略=終値がセンター線の上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。目先、+1のラインを挟んで、+2のラインとセンターラインの間でのレンジ相場とも読む。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。